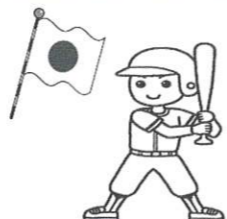




# ワカクサ JAPAN2023



No. 23 R5. 11. 15

いよいよ造形展まで3日となりました。今回は等身大の自分と水彩画について紹介します！

## 【等身大の自分】

6月に行われた「希望いっぱいコンサート」で子どもたちが一緒に踊った等身大の自分。子どもたち一人一人が好きなポーズで型をとり、絵の具で顔や服などを描きました。服はクレヨンの上から絵の具を塗り、はじき絵にも挑戦しました。



6月につくった時はだんだん暑くなってくる季節ということで半袖や半ズボンのもう一人の自分でしたが、最近では寒くなり、「今日の服、もこもこだから触ってみて〜」、「あったかいジャンパー着てきたよ」などと長袖長ズボンの温かい服、手袋やマフラーをしてくる子ども見られるようになりました。そこで子ども達ともう一人の自分を見て、話し合っていく中で「長袖の服着せてあげたい」、「帽子かぶらせてみようかな」などの声が聞こえてきました。そこで、今回は前回つくった自分からさらに変身してみましたよ！



折り紙やリボン、布やどんぐりなどの自然物、ポンポン、モールなど様々な素材の中からお気に入りの柄、材料を選び好きな形に切ったり、結んだり、並べたり…子どもたちがそれぞれの思いのもと、さらにつくってきました。「リボンが付いてるかわいい服できた!」、「ラーメン持ってるんだよ」、「ポンポン2つくっつけたら雪だるまみたい」などと素材に触れながら、時に友達と一緒にそれぞれの作品を見合いながらつくり進める子どもたちでしたよ。



造形展ではわんぱくだんのお話の世界に飛び込んだもう一人の自分達がホールの中いっばいに皆さんをお待ちしています。36人の等身大の自分、なかには空を飛んでいる子も!?いますのでゆっくりごらんになってくださいね。



## 【水彩画】

今まで経験したこと、大好きなことなど子ども達が描きたいものを思い思いに1枚の紙に表現しました。クレヨンで描いた絵の上に、今年から個人教材となった絵の具を使い、はじき絵を楽しみました。パレットで色を混ぜたり、水の量で濃さが変わったりすることに気付きながら楽しんで取り組んできましたよ。「紫は赤と青を混ぜたらできるんだよ!」、「ちょっと色を薄くしたいから水いっぱい入れてみようかな…」などと試しながら自分のイメージを表現しようと挑戦してきた子どもたちです。

すくすく畑、羽黒山遠足、夏季保育、運動会、サッカー大会、好きな遊び…子ども達の楽しい!嬉しい!頑張った!がたくさん詰まった作品の数々。その時々の子どもの思いが表現となっています。お子さんが絵に込めた思い、溢れる思いを実際に作品を見ながらゆっくりと聞いてみてくださいね。

